

科目名	創造システム工学セミナー専門	英文表記	Creative System Engineering Seminar for Specific field		2016/3/24				
科目コード	6025								
教員名:キャリア教育センター長、専攻科長、各コースのインターンシップ担当 技術職員名:					作成				
対象学科/専攻コース		学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間		
全コース		専1・2	選	学修	2-8単位	講義	集中講義		
科目目標 【MCC目標】	①専門分野に特化した技術に必要な要素を学習し、技術者にとって何が必要かを理解する。 ②各講義における目的を理解する。 【IX-G】未来志向性、キャリアデザイン力								
総合評価	各講義におけるレポートまたは、派遣先での評価で評価する(100%) 学年末評価は全講義レポートで行い、60%以上を合格とする。								
科目目標達成度とJABEE目標との対応	目標割合	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)	達成度目標の評価方法	ルーブリック					
	50%	① 専門分野に特化した技術に必要な要素を学習し、技術者にとって何が必要かを理解する。 【機械システム】A-1,A-2,A-3,A-4,A-5,C-1,C-2, B-1, B-2 【情報通信システム】A-1,A-2,A-3,A-4,C-1, C-2, B-1 【メディア情報】A-2,A-3, C-1, C-2, B-1 【生物資源】A-1,A-	正しく説明できるかレポートで評価する(100%)	理想的な到達レベル	標準的な到達レベル	最低限必要な到達レベル	セルフチェック		
	50%	② 各講義における目的を理解する。 【機械システム】A-1,A-2,A-3,A-4,A-5,C-1,C-2, B-1, B-2 【情報通信システム】A-1,A-2,A-3,A-4,C-1, C-2, B-1 【メディア情報】A-2,A-3, C-1, C-2, B-1 【生物資源】A-1,A-3,C-1, B-1	正しく説明できるかレポートで評価する(100%)	講義内容を理解し、その分野における問題点を適切にわかりやすく説明できる	講義内容を理解し、その分野における問題点を説明できる	講義内容を適切に説明できる			
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○		◎		JABEEプログラム教育目標	A-1,A-2,A-3,A-4,A-5,C-1,C-2, B-1, B-2	A-1,A-2,A-3,A-4,C-1, C-2, B-1	A-2,A-3, C-1, C-2, B-1	A-1,A-3,C-1, B-1
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合									
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック		
評価項目		0	0	100	0	100			
基礎的理解	①②			30		30			
応用力(実践・専門・融合)	①②			70		70			
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0			
主体的・継続的学修意欲						0			
授業概要、方針、履修上の注意	【授業概要】協定校や連携企業で実施される専門分野を主とした講義・インターンシップなどで実習以外の講習・講義などの履修も可とする。単位数は、受講時間によって異なり、30時間:2単位、60時間:4単位、90時間:6単位、120時間:8単位を付与する。受講先でレポートなどを提出し、受講証明を発行してもらう。 【履修上の注意】履修希望者は、事前に担当教員に履修申請を行い、教務係で集中講義履修の手続きを行う。 【レポート内容必須事項】受講時間、受講内容、講義から得られた知見。受講先で提出したレポートや課題、受講先からの受講証明を添付すること。								

教科書・
教材

配布資料、PPT

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時 間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	講義内容説明・ガイダンス	1	派遣先で指定する講義		
2	各派遣先での講義	30	授業内容は終了後提出すること。	課題	
3		1	聴講・レポート提出により評価する。		
4		120			
5	最終レポート	2	最終レポート	レポート	
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[2]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23	後期中間試験(行事予定で週変更可)				
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		30-120	実時間	#VALUE!	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	レポート(その週の講義内容に沿った内容についてレポートを課す。)			各5時間×15回	
②					
③					
				計75回	
備考欄					
<p>(共通記述)</p> <ul style="list-style-type: none"> この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。 <p>(各科目個別記述)</p> <p>機械システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。</p> <p>電子通信システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。</p> <p>情報工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。学位科目区分 関連科目 工学及び周辺技術等に関する科目</p> <p>生物資源システム工学コース: 指定する講義は必ず聴講すること。</p> <p>・対応するモデルコアカリキュラム(MCC)の学習到達目標、学習内容及びその到達目標を【】内の記号・番号で示す</p> <p>(学位審査基準の要件による分類・適用)</p> <p>科目区分: 関連科目 工学及び周辺技術等に関する科目</p> <p>学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)</p>					